

自己点検・評価シート

平成24年度 第9次鳥取市総合計画

整理No.	1-(2)-②	事務事業名	史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存整備事業	所属名	教育委員会事務局 文化財課
-------	---------	-------	-------------------	-----	---------------

1. 基本情報

総 位 合 置 計 画 づ け の	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ
	施策	1202	文化財の保存・活用

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	史跡鳥取城跡附太閤ヶ平
意図 (どのような状態にするために)	1 文化財として良好な状態で保存・活用し、地域資源としての価値を高める。 2 市民の史跡への理解を深め、利活用の推進と全国への情報発信を図る。
手段 (どうするのか)	1 「保存整備基本計画」に基づき、史跡鳥取城跡の建造物の復元や石垣の修理、環境整備などを行う。 2 「鳥取城フォーラム」や見学会、展覧会等を実施し、情報発信と利活用の推進に努める。 史跡全体の調査研究、利活用を推進する。復元整備のために必要な調査研究、基本設計業務を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	年度別計画	1 大手登城路中ノ御門跡の発掘調査・天球丸跡、楯蔵跡の石垣修理、環境整備工事 2 見学会の実施・見学路の実験的整備・解説板の整備・調査研究事業の実施	1 大手登城路櫛宝珠橋跡発掘調査・櫛蔵跡の環境整備工事 2 鳥取城フォーラムの開催・見学会の実施・見学路の実験的整備・調査研究事業の実施	1 石垣修復工事・整備に係る発掘調査 2 中ノ御門跡復元整備基本設計・鳥取城フォーラム・見学会の実施・見学路の整備・調査研究事業の実施	1 石垣カルテに基づく必要な箇所の修理工事・整備に係る発掘調査・大手登城路復元整備に係る基本設計 2 中ノ御門跡復元整備基本設計・鳥取城フォーラム・見学会の実施・見学路の整備・調査研究事業の実施
年度別実績	1 大手登城路中ノ御門跡の発掘調査・天球丸跡、楯蔵跡の石垣修理、環境整備工事 2 見学会の実施・見学路の実験的整備・解説板の整備・調査研究事業の実施	1 大手登城路櫛宝珠橋跡発掘調査・櫛蔵跡の環境整備工事 2 鳥取城フォーラムの開催・見学会の実施・見学路の実験的整備・調査研究事業の実施	1 石垣修復工事・整備に係る発掘調査、天球丸巻石垣前広場整備工事・記録作成等 2 鳥取城フォーラム・見学会の実施・見学路の整備・調査研究事業の実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	41,317	111,238	72,510	98,753
	直接経費 A	28,159	94,738	53,945	98,753
	直接経費の財源内訳	国・県 17,754	62,311	35,136	54,301
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
職員数の内訳	一般財源	10,405	32,427	18,909	44,452
	人件費 B	13,158	16,500	18,565	
	正規職員	1.80	2.20	2.50	
職員数の内訳	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	

4. 平成23年度の事務事業実施概要【DO】

事務事業の実施概要	<p>1 事業の概要</p> <p>(1) 鳥取城跡附太閤ヶ平は、昭和32年に国指定文化財になって以後、年次計画で保存修理を実施してきた。保存修理事業は、昭和18年の鳥取大震災等による城郭遺構の損傷部を中心に実施している。また、「史跡鳥取城跡保存整備実施計画」(平成18年度策定)に基づき、平成30年度を目標に大手登城路復元整備に取り組んでおり、復元の資料を得るために発掘調査を、20年度より補助事業として実施している。</p> <p>(2) 平成17年度に「史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存整備基本計画」、18年度に「鳥取城跡保存整備実施計画」を策定し、長期計画に基づく史跡鳥取城跡の保存整備の促進と史跡の活用を図っている。</p> <p>鳥取城跡の史跡としての保存と活用を推進し、地域の核となる文化財としての価値を高め、地域文化の振興や周辺地域の活性化、文化財愛護意識の醸成を図ることを目的とする。</p> <p>2 事業の成果</p> <p>(1) 計画的に文化財としての整備を実施することにより、学術面における特異性のある鳥取城の価値が明らかになりましたりつつあり、さらに地域の核としても、鳥取城跡の価値を高めることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大手登城路跡発掘調査 ○天球丸跡巻石垣前広場整備工事 ○楯蔵下段石垣測量記録業務 <p>(2) ○検討委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鳥取城フォーラム（9月8日・9日） ○32万石お城まつりでのパネル展（10月13日・14日） ○発掘調査現地説明会
-----------	--

5. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

	指標名	単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標 1	楯蔵跡(天球丸巻石垣前広場)環境整備事業の進捗率	%	目標	50	80	100	—	—
			実績	50	80	100		
(指標の説明) 殉蔵跡環境整備事業の進ちょく率(平成24年度終了)								
2	鳥取城フォーラム等イベント実施数	回	目標	2	3	3	4	
			実績	5	5	4		
(指標の説明) 活用事業の実施数								

6. 活動指標の達成率【CHECK】

	指標名	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
指標達成率 1	楯蔵跡(天球丸巻石垣前広場)環境整備事業の進捗率	%	100%	100%	100%		
	鳥取城フォーラム等イベント実施数	回	250%	167%	133%		

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由
目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	1 国指定の史跡であり、管理団体として保存活用につとめる必要がある。また、中心市街地の都市核の中心を占め、「市民の心のよりどころ」でもあるため。 2 管理団体として鳥取市が積極的に保存・活用に当たる必要があり、また市民の期待も強い。
事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	1 鳥取城跡の保存活用の推進は、中心市街地の活性化に資するとともに、史跡内にある久松公園、重要文化財仁風閣等の活用にもつながる。 2 鳥取城フォーラム、現地説明会等は常に一定以上の参加者を得ているが、より広範な市民に情報発信するために、お城祭り等の観光事業等や関係機関との協調を一層図る必要がある。
資源投入の効率性	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	1 指定文化財として慎重な取り扱いが必要であり、さらに既存の県有施設との調整等が不可欠である。 2 鳥取市歴史博物館、観光協会等との協力関係により、効率的に事業実施ができる。
サービスの公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	1 無料で利用でき、文化財に関心のある市民だけでなく、市街地に残る豊かな自然環境、また、都市公園として広く利用することができる。 2 市民及び全国的にも、城郭遺跡として一定程度の認知を得、活用されている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充	<input type="checkbox"/> (1) 意図的に拡充	<input type="checkbox"/> (2) 制度的に自然増加
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続	<input checked="" type="checkbox"/> (1) 手段等の改善	<input type="checkbox"/> (2) 効率化・簡素化 <input type="checkbox"/> (3) 他事業との統合
	<input type="checkbox"/> 3. 現状維持		
	<input type="checkbox"/> 4. 縮小	<input type="checkbox"/> (1) 意図的に縮小	<input type="checkbox"/> (2) 制度的に自然減少
	<input type="checkbox"/> 5. 休止・廃止・終了	<input type="checkbox"/> (1) 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> (2) 意図的に廃止	<input type="checkbox"/> (3) 制度的に終了
担当課等の評価コメント	1 関係機関との調整を進め、保存整備基本計画に沿った事業を着実に進める。 平成30年度を目標に大手登城路の復元整備を進める。		
	2 復元整備事業の進捗にあわせ、内容・手法等を見直しつつ公開活用・調査研究・維持管理に継続的に取り組んでいく。		
今後の課題・方向性	1 鳥取城跡の復元整備・環境整備は市民からも要望も強く、今後も文化財としての保存活用を図る。 また、劣化し、崩落の恐れのある石垣等も複数個所で確認されており、今後も確実に石垣等の保存修理事業を進める。 2 鳥取城跡の修理・整備工事の進捗にあわせ、内容・手法等を見直しつつ継続的に取り組んでいく。平成30年度を目途に、保存整備基本計画の見直しを行い、事業を精査する。		

9. 学識経験者の所見

【中島廣光氏 評価結果】

評価コメント	鳥取城跡や太閤ケ平の歴史的価値の高さを認識して、より戦略的にその歴史的価値の啓発、発信をしていき、これらを砂丘だけではない鳥取市の重要な観光資源の一つとするこことを望みたい。
--------	---

【石川真澄氏 評価結果】

評価コメント	他の事業や部署との調整を積み重ねながら着実に事業を進め、かつ成果を市民に公表する機会を十分に確保している。活動指標が事業全体の部分を取り出して設定されているため、その評価を次年度に活かしてゆく面で課題がある。
--------	--